「薬学図書館」執筆要領

1. 本誌の内容

本誌には薬学および関連領域における図書館・ドクメンテーション活動，各種資料に関する動向・解説・調査報告・トピックス記事ならびに当協議会関係記事などを掲載する。

2. 著作権

2.1. 本誌に掲載された記事の一切の著作権（日本国著作権法第27条及び第28条に定められる権利を含む）は当協議会に帰属する。

2.2. 執筆者が，掲載記事を著作権で認められた範囲を超えて別途利用する場合は，当協議会事務局に連絡し，許諾手続きを経るものとする。

2.3. 執筆者は，掲載著作物の掲載号の次号発行日前に，掲載記事を別途利用することはできない。

2.4. 執筆者が，掲載記事を執筆者自身の，もしくは所属機関のサイトや機関リポジトリ上で公開する際は，当協議会事務局に連絡し，事務局より提供されるPDFデータを使用する。

2.5. 執筆者が，掲載著作物を別途利用する際には，「薬学図書館」誌に掲載されたものであること（題名，掲載誌名，年，掲載巻号，頁）を明記する。

2.6. 執筆者がオープンアクセス論文として掲載することを希望する場合，その論文はCreative Commons License（以下CCライセンス）CC BY-NC-ND（表示-非営利-改変禁止）の指定で出版する。執筆者がそれ以外のCCライセンス指定で公開を希望する場合は編集委員会に事前相談し協議の上で適切なCCライセンス指定を決定する。

2.7. 出版後2年を経過した論文はJ-STAGEの公開規則に従い電子的に一般公開することとする。

2.8. 上記によりがたい場合は，当協議会事務局に問合せる。

3. 原稿の提出形式

3.1. 原稿本文は横書きとし，20字×20行（約6枚で刷り上がり1頁）を標準形式とする。

3.2. 原稿は電子メールまたは電子媒体に保存し送付すること。手書き原稿も可とする。

3.3. 電子メール，電子媒体での送付について，文字は原則としてWord形式もしくはプレインテキスト形式（txt形式）とする。図は原則としてはgif，tiff，bmp，jpeg形式もしくはWordへの貼りつけ形式とし，仕上がりイメージを紙に印刷の上，別途郵送またはFAX送信するものとする。

3.4. 原稿の第1頁目には次のことを明記し，本文は第2頁目から書くこと。

3.4.1. 上部に論題（必要に応じその英訳）と著者名。

3.4.2. 下部にローマ字著者名（姓名ともに略さずに書き，姓はすべて大文字にする），所属機関・部署名，郵便番号，所在地，掲載を希望する場合はメールアドレス。

3.5. 抄録（和文）は本文の内容を200～300字程度で指示的にまとめ，別紙で添付する。

3.6. 抄録（英文）は可能な限り作成し，本文の内容を80～120語程度で指示的にまとめ，別紙で添付する。

3.7. キーワード（必要に応じその英訳）を5～10程度付ける。

4. 表　記

4.1. 原則として現代かなづかい，常用漢字を用いる。

4.2. 句読点ははじ丸“。”とコンマ“，”を使う。

4.3. 見出しは“章”や“節”などの文字は使わずに，ポイントシステムを用いる。

例　（章）1.　　2.
　　（節）1.1.　　2.1.
　　1.1.1.　　2.1.1.

5. 図　表

5.1. 図表を電子形式で提出する場合，3.3の形式で作成するものとする。紙で提出する場合は下記とする。

5.1.1. 図はそのまま写真製版にかけられるものとする。

5.1.2. 図表はその大小にかかわらず，各々1図1枚，1表1枚とする。

5.1.3. 図表はそれぞれ番号順にまとめて提出する。

Presented by Medical*Online

5.2. 図表の番号は図1，図2，表1，表2，…のように付ける。
5.3. 図・写真は，白黒印刷で判別できるものを用意する。
5.4. 図表は縮小されることを考慮して作成すること。縮小率は編集委員会で決定する。
5.5. 図表の挿入個所は，文中に明示する。
5.6. 図，写真のキャプションは別紙にまとめて記載し，添付する。

6. 引用文献

6.1. 引用文献は主要なもので，かつ入手可能であるもののみに限定する。
6.2. 引用順に番号を付し，本文中の引用箇所の右肩に1)，2)，3）のように記入し，書誌記述は本文のあとにまとめて記載する。
6.3. 欧文雑誌名はIndex Medicusに従って略記する。和文は省略しない。
6.4. 著者は筆頭著者のみ記し，複数の著者がいる場合は，ほか・et alとする。

6.5. 記述例

6.5.1. 雑誌の1記事

連番）著者名. 論文名. 雑誌名. 巻(号), 出版年 , 開始頁–終了頁.

1) 根本　恵ほか. 国内の無作為化比較試験論文に対する効果的な検索手法の検討. 薬学図書館. 47(3), 2002, 275–283.
2) De Groote, S. L. et al. Online journals : Impact on print journal usage. Bull Med Libr Assoc. 89(4), 2001, 372–378.

6.5.2. 図書1冊

連番）著者名. 書名. 版表示. 出版地, 出版者, 出版年, 総頁数, (シリーズ名, シリーズ番号). (ISBN)

3) 佐藤憲一ほか. コ・メディカルのための情報リテラシー. 東京, 共立出版, 2003, 330 p. (ISBN 9784320120600)
4) Bernhardsen, T. Geographic information systems : An introduction. 3rd ed. New York, Wiley, 2002, 320 p. (ISBN 9780471419686)

6.5.3. 図書の1章

連番）著者名. “章の見出し”. 書名. 版表示. 出版地, 出版者, 出版年, p. 開始頁–終了頁, (シリーズ名, シリーズ番号). (ISBN)

5) 縣　俊彦. “情報検索”. EBMのためのPubMed, Impact Factor. 東京, 中外医学社, 2001, p. 21–43. (ISBN 9784498009721)
6) Snow, B. “Internet pathfinders drug information”. A guide to current resources. 2nd ed. London, Scarecrow Pr. Pub, 2000, p. 122–129. (ISBN 9780810833203)

6.5.4. 図書形態の論文集，シリーズ中の1論文

連番）著者名 . “論文名”. 書名 : 副書名. 編者名. 出版地. 出版者, 出版年, p. 開始頁–終了頁, (シリーズ名, シリーズ番号). (ISBN)

7) 野末俊比古. “情報リテラシー”. 情報探索と情報利用. 田村俊作編. 東京, 勁草書房, 2001, p. 229–278, (図書館・情報学シリーズ, 2). (ISBN 9784326048014)
8) Patrick, E. et al. “Designer drugs”. Clinical management of poisoning and drug overdose, 3rd ed. Haddad, L. M. et al., ed. Phiradelphia, Saunders, 1998, p. 569–581. (ISBN 9780721664095)

6.5.5. 図書形態の会議報告の1論文

連番）著者名. “論文名”. 会議報告書名. 編者名. 会議開催地, 会議開催年月, 会議開催機関名. 出版地, 出版者, 出版年, p. 開始頁–終了頁. (ISBN)

Presented by Medical*Online

9) Oyama, K. et al. "Construction of a distributed online journal editing system". Proceedings of international symposium on digital libraries. Tsukuba, 1999-9, University of Library and Information Science, Tsukuba, University of Library and Information Science, 1999, p. 74-81.

6.5.6. Webサイト，Webページ

連番）著者名. "Webページの題名". Webサイトの名称. (媒体表示), 入手先, (参照日付).

10) 長谷川豊祐. "図書館業務におけるインターネットの可能性". 図書館員のためのインターネット. (オンライン), 入手先 〈http://www2d.biglobe.ne.jp/~st886ngw/possibility.htm〉, (参照 2003-04-01).

11) International Federation of Library Associations and Institutions. "Library & information science : Organizations and companies". IFLANET. (online), available from 〈http://www.ifla.org/II/orgs.htm〉, (accessed 2003-05-01).

6.5.7. 電子雑誌の1論文

連番）著者名. 論文名. 誌名. 巻数, 号数, 出版年, ページ. (媒体表示), 入手先, (入手日付).

12) 尾城孝一. 図書館におけるインターネットリソースの活用：サブジェクトゲートウェイによる情報探索支援. びぶろす. 電子化13号, 2001. (オンライン), 入手先 〈http://www.ndl.go.jp/jp/publication/biblos/backnumber/2001/07/index.html#02〉, (参照 2003-05-01).

13) Rose, H. et al. Electronic evaluating the teaching of evidence-based medicine. J Am Med Assoc. 288(9), 2002, 1110-1112. (online), available from 〈http://jama.ama-assn.org/cgi/content/full/288/9/1110〉, (accessed 2003-05-01).

7. 原稿の受付けと取扱いについて

7.1. 当編集部が原稿を受け取った日を"受付日"とする。

7.2. 本誌に掲載した原稿は返却しない。ただし，写真，図表などであらかじめ申し出があった場合には返却する。

8. 査　読

受け付けた原稿は，編集委員会が査読を行う。内容によっては，外部レフェリーに査読を依頼する。査読結果をもとに内容の加除，訂正を求めることがある。なお，原稿の採択は編集委員会が決定する。

9. 著者校正

初校で行う。校正の際の原文変更は認めない。

10. 掲載誌，別刷

共著者を含めて著者にはそれぞれ本誌1部を贈呈する。原則として論文については，別刷を10部まで無料で作成する。

原稿の提出先

「薬学図書館」編集部
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 (財)学会誌刊行センター内
Tel : 03(3817)5821 Fax : 03(3817)5830
E-mail : yakuto@capj.or.jp

著作権等の問合せ先

日本薬学図書館協議会 事務局
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビル9F (株)毎日学術フォーラム内
Tel : 03(6267)4550 Fax : 03(6267)4555
E-mail : jpla@mynavi.jp

(2022年4月改訂)

Presented by Medical*Online